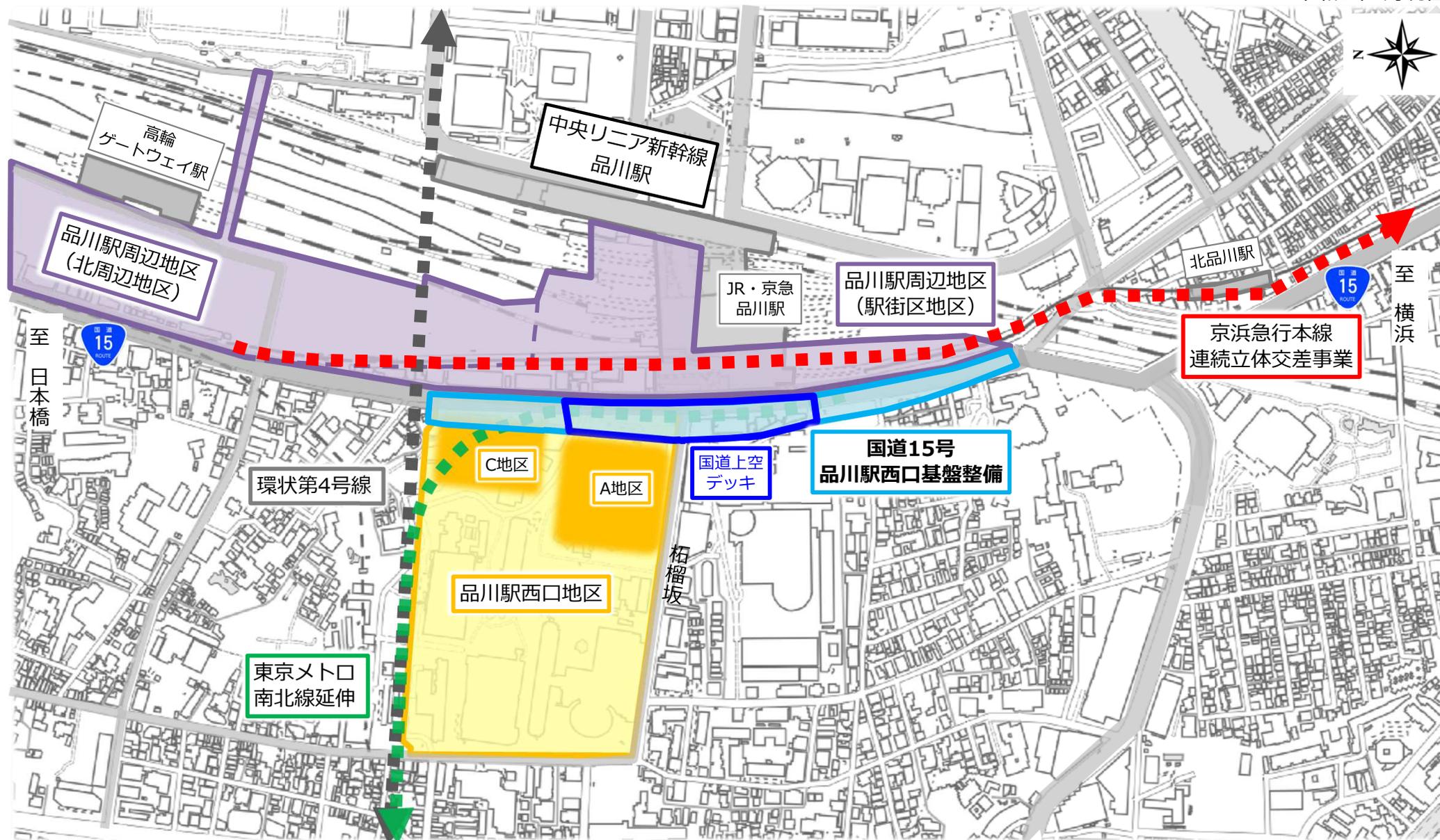


品川駅西口周辺の状況

品川駅西口周辺事業の位置図

令和5年6月現在



※「地理院地図Vector」(国土地理院) (<https://maps.gsi.go.jp/vector/>) をもとに作成

品川駅西口周辺事業の状況・ガイドラインの策定状況

| | 関係事業者 | 2018年度 (平成30年度) | 2019年度 (令和元年度) | 2020年度 (令和2年度) | 2021年度 (令和3年度) | 2022年度 (令和4年度) |
|------------------------|---------------------------------|----------------------|--|--|-------------------|-------------------|
| 国道15号 品川駅西口 基盤整備 | 国土交通省 | 2019.3 事業計画 公表 | 事業化 (道路拡幅・交通広場デッキ) 企画提案 公募 | 用地取得 測量・地質調査・道路設計 (デッキ階・地上階) 機能配置・施設配置・空間デザイン検討 | | |
| 環状第4号線 | 東京都 | | 2019.7 都市計画事業認可 | 事業中 | | |
| 東京メトロ 南北線延伸 | 東京メトロ | | | | 2022.3 鉄道事業許可 | 都市計画手続中 |
| 京浜急行本線 連続立体交差事業 | 東京都 京急電鉄 | 2018.12 都市計画決定 | | 2020.4 都市計画事業認可 | 事業中 | |
| 品川駅周辺地区 (北周辺地区) | UR都市機構 JR東日本 | 事業中 | 2019.4 都市計画変更 | | | |
| 品川駅周辺地区 (駅街区地区) | UR都市機構 JR東日本 京急電鉄 | | 2019.4 区画整理事業認可 | 事業中 | | 2022.6 都市計画変更 |
| 品川駅西口 地区 | UR都市機構 京急電鉄 西武 再開発準備組合 | 2018.6 都市計画決定 | | | | 2022.11 都市計画変更 |
| まちづくり ガイドライン等 | 東京都 | | 2020.3 品川駅・田町駅周辺 まちづくりガイドライン 2020 | 2021.3 品川駅えきまち ガイドライン | | |

品川駅・田町駅周辺まちづくりガイドライン2020について

品川駅・田町駅周辺まちづくりガイドライン2020（令和2年3月 東京都）

- 品川駅・田町駅周辺地区のまちづくりを具体的かつ効果的に進めていくために、地域の将来像や整備の方向性等が示されています

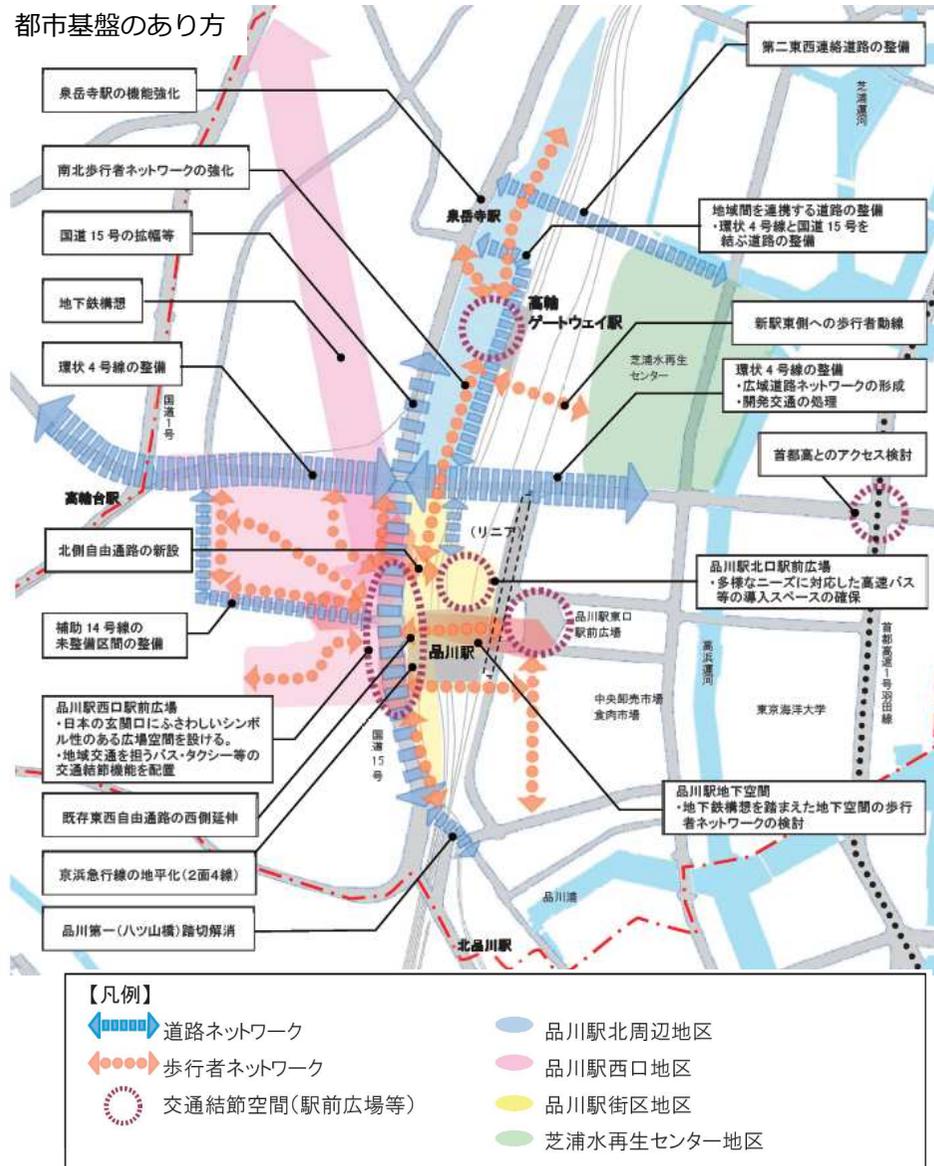
≪ 品川駅周辺地域の将来像 ≫

『これからの日本の成長を牽引する国際交流拠点・品川』

- 国内外のビジネスパーソンに活力にあふれる最も進んだビジネスのまち
- 世界の人々が集い交わる文化・知の交流のまち
- 世界に向けた次世代型の環境都市づくりを実現するまち

≪ 品川駅西口駅前広場の考え方 ≫

- ・ **国道15号上空を立体的に活用し、日本の玄関口にふさわしいシンボル性のある広場空間**を設ける。
- ・ 地上部に**地域交通を担うバス・タクシーの乗降場等の交通結節機能を配置**し、上空の広場空間を含め重層的な西口駅前広場として再整備する。
- ・ **豊かさを感じさせる緑のネットワークの形成**を図る。
- ・ 「日本の玄関口」にふさわしい西口駅前広場の再整備に向けた**国道15号の拡幅等**を行う。
- ・ デッキレベルを基軸としたバリアフリーかつ次世代モビリティに配慮した**歩行者ネットワークの形成**を図る。
- ・ 防災機能の強化
開発に併せた緑地など**避難場所の確保**を図る。
緊急輸送を円滑に行える道路ネットワークの形成を図る。



品川駅えきまちガイドラインについて

品川駅えきまちガイドライン（令和3年3月 東京都）

- 品川駅・田町駅周辺まちづくりガイドラインの中で示されている将来像である「これからの日本の成長を牽引する国際交流拠点・品川」の実現に向けて、品川駅を中心に駅とまちが一体となった空間形成の目指すべき方向性が示されています

« 品川駅 えきまちコンセプトを実現する三つのポリシー »

- ①それぞれのまちの履歴を継承し、革新を生み発信し続ける
- ②広場やデッキ等をいかし、自然とえきまちをつなげる
- ③多様で立体的な交通モード間をシームレスにつなぐ

« 西口ゾーンにおける方針 »

①それぞれのまちの履歴を継承し、革新を生み発信し続ける

武蔵野台地の崖線・緑等を継承しながら、おもてなしを提供する複合的な機能を持った国際交流拠点にふさわしい駅前顔づくりを行い、次世代型交通ターミナル（モビリティ）等の新しい技術等を加え、イノベーションを発信する。

②広場やデッキ等をいかし、自然とえきまちをつなげる

駅から西側へつながるデッキや駅前広場等によって、駅と武蔵野台地（崖線や緑等）、西側の市街地、住宅等を快適に連続的に結ぶ。

③多様で立体的な交通モード間をシームレスにつなぐ

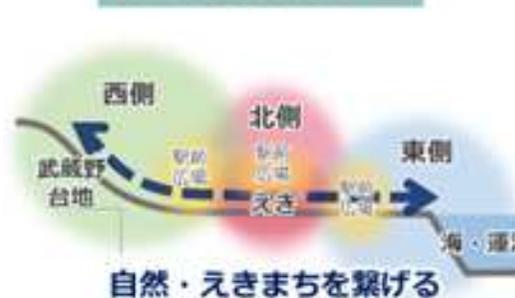
リニア中央新幹線や東海道新幹線、次世代モビリティ、在来線、バス・タクシー、地下鉄新駅（構想）等をシームレスにつなぐ。



①それぞれのまちの履歴を継承し、革新を生み発信し続ける



②広場やデッキ等をいかし、自然とえきまちを繋げる



③多様で立体的な交通モード間をシームレスに繋ぐ

